

～ 市民の皆様へ～

平成22年8月1日

水原郷病院の公設民営化

阿賀野市

病院の再生に向けて ～現在の状況～

10月1日の移行を目指し、鋭意準備中

7月1日、厚生連は水原郷病院内に移行準備室を設置し、10月1日からの病院運営について、スムーズにスタートが切れるように移行準備を開始しました。

病院運営に必要なスタッフについて、病院職員を対象とした厚生連による採用の手続きが進められます。

【市長メッセージ】

水原郷病院の公設民営化については、市及び厚生連において、各々で機関決定が行われた以降、10月1日の民営化に向けた準備を鋭意進めてまいりましたが、移行手続きも最終段階を迎えることとなりました。

なかでも一番の大きな手続きが、民営化に伴う病院職員の採用手続き（非公務員化）でありましたが、市と労働組合との間の労使問題が解決していないことから、6月下旬に厚生連より、当初の方針を変更し「派遣方式」にしてほしいとの提案がありました。このことから10月の民営化実施を危ぶむ声も一部にはございましたが、市が労使問題の解決に全力を上げて取り組むということで、厚生連による採用手続きが再開されることとなり、「派遣方式」の提案は棚上げとなり実質的には白紙になったものと理解しています。

現在、スケジュールに1ヶ月程の遅れが生じており、民営化移行まで残り2ヶ月となりましたが、これまでの遅れを取り戻すべく全力で取り組んでまいりまいる所存ですので、市民の皆さまからも特段のご協力とご支援を賜りたくよろしくお願ひします。

阿賀野市長 天野市栄